

薬には病気を治したり、症状をやわらげたりする効果がある一方、副作用があらわれることがあります。医師に指示された用法・用量にしたがって使用してください。体調が良くなったと自分で判断し、使用することをやめたり、量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。

薬のことでわからないこと、心配なことなどがありましたら、医師や薬剤師に相談してください。

クエチアピン錠 25mg 「DSEP」、クエチアピン錠 100mg 「DSEP」、
クエチアピン錠 200mg 「DSEP」

一般名：クエチアピンフマル酸塩（和名） Quetiapine Fumarate（英名）	販売名	クエチアピン錠 25mg 「DSEP」	クエチアピン錠 100mg 「DSEP」	クエチアピン錠 200mg 「DSEP」
	形状（製剤写真等）			

1. どんな薬

○ この薬は、複数の^{しんけいでんたつぶつしつ}神経伝達物質の受容体に作用することにより、統合失調症^{とうごうしつちようしやう}の症状（心身の活動性亢進・混乱した状態、並びに意欲や感情表現などが低下した状態）を改善します。[抗精神病薬]

2. この薬を使用できない人、特に注意して使用する必要がある人

❌ 次の人はこの薬を使用できません。必ず医師や薬剤師に相談してください。

- ・^{こんすい}昏睡の状態にある人
- ・バルビツール酸誘導体などの^{ちゆうすうしんけいよくせいざい}中枢神経抑制剤の強い影響下にある人
- ・アドレナリンを使用している人（アドレナリンをアナフィラキシーの救急治療、又は歯科領域における^{しんじゆんますい}浸潤麻酔もしくは^{でんたつますい}伝達麻酔に使用する場合を除く）
- ・過去にクエチアピン錠「DSEP」に含まれる成分で過敏症のあった人
- ・^{とうりやうびやう}糖尿病の人、または過去に糖尿病と診断されたことがある人

○ 次の人は特に注意が必要です。使い始める前に医師や薬剤師に相談してください。

- ・心臓や血管の病気のある人、^{のうけつかんしやうがい}脳血管障害のある人、低血圧のある人、またはこれらの疑いのある人
- ・てんかんなどのけいれんをおこす病気のある人、または過去におこしたことがある人
- ・不整脈のある人、または過去に不整脈があった人、先天性QT延長症候群の人
- ・死にたいと強く思ったり考えたりしたことがある人
- ・血縁に糖尿病になった人がいる人、高血糖の人あるいは肥満の人など糖尿病になりやすい人
- ・長時間動かないでじっとしている人、^{ちやうきかんびやうしやう}長期間病床にある人、肥満の人、脱水状態の人
- ・肝臓に障害がある人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○ この薬には一緒に使用することはできない薬や、一緒に使用する場合に注意が必要な薬、食べ物や飲み物があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合、必ず医師や薬剤師に相談してください。

3. この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと

○ この薬の使用により、以下のような症状があらわれることがあります。これらの症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用など
吐き気、口から出る息が甘くてすっぱいにおいがする、深く大きい呼吸、意識が	^{とうりやうびやうせい} 糖尿病性 ケトアシドーシ

なくなる	ス、糖尿病性 昏睡 とうりょうびょうせいこんすい
体が重くて動きたくない感じがする、体重が減る、のどがかわく、水を多く飲む、尿の量が増える	こうけつどう 高血糖
お腹がすく、冷汗がでる、血の気が引く、疲れやすい、手足のふるえ、けいれん、ぼんやりしてまわりのことがよく分からなくなる	ていけつどう 低血糖
体重が増える	体重増加
力が抜けてだるく感じる、めまい、ふらつき、立ったときにめまいやふらつきを感じる、気を失う	きりつせいいていけつあつ 起立性 低血圧

- 自動車運転等：眠気、注意力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車等の運転などの危険を伴う操作は行わないでください。
- 患者さんや家族の方は、使用前にこの薬の効果や注意すべき点について十分説明を受けてください。（特に高血糖症状、低血糖症状）
- 自殺するための行動や自殺したいという考えを持つ患者さんは、症状が悪化する可能性があるため、患者さんの家族も注意を図り、変化が見られた場合には医師に連絡してください。

4. ほかに知られている副作用

「3. この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと」に記載されている副作用のほか、比較적으로よくみられる副作用の一例は以下のとおりです。これら以外の副作用もあらわれることがあります。これらの症状や、普段と異なる症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用
眠れない、すぐ眠ってしまう	不眠、傾眠 けいみん
足がムズムズして、じっとしてられない感じがする、じっと座ってられない	アカシジア
脈が速くなる	頻脈 ひんみやく

5. 保管方法

直射日光と湿気をさけて室温（1～30℃）で保管してください。

6. 問い合わせ先

症状、使用方法、副作用などについて不明な点がある場合は、医師や薬剤師におたずねください。

この製品に対する一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売業者：第一三共エスファ株式会社（<https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>）

電話：お客様相談室 0120-100-601、受付時間：9:00～17:30（土、日、祝日、当社休日を除く）

※医薬品副作用被害救済制度：お薬は正しく使っていても、副作用が起こることがあります。もしも副作用で重い健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付が受けられる公的な制度です。

制度の詳細はこちらをご覧ください。

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

なお、抗がん剤、免疫抑制剤や抗ウイルス薬などにはこの制度の対象にならないものがあります。対象外となる医薬品はこちらから検索いただけます。

<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0022.html>